

週刊 SSH（2月12日）

「第3回 Girl's Expo with Science Ethics 研究発表参加」

兵庫県立姫路東高校主催の研究発表会「第3回 Girl's Expo with Science Ethics」に本校2年生女子生徒3名が参加しました。理系女子の育成と活躍を期する取組ということで、最初に東北大学副学長の大隅典子先生の基調講演、4団体の女子による口頭発表、午後はポスター発表・交流等が行われました。

前日の2月11日は「International Day of Women and Girls in Science」（科学における女性と女性の国際デー）でした。基調講演でも「脳の構造の違いは女性と男性では0.3%しか違わない、違うとしたら性差よりも個人差によるものが多い」、「国際学習到達度調査（PISA）では日本女子の数学の平均点は、OECD加盟国の男子平均よりも高い。日本は女子の力を活かしていない。」というお話があり、女子参加生徒には強く背中を押してもらった講演でした。その後の口頭発表では、本校生徒が質問に立つ場面もあり、互いに研究の刺激となったひとときでした。

ポスター発表では参加生徒は2年間の研究の成果を遺憾なく発表し、また同世代や研究者の方と交流、意見交換を行いました。都外での発表会は機会が少なく、特に今回は兵庫県まで行かせていただきましたが、日本全国の高校生徒と研究成果について議論し合えることは貴重な経験になったと思います。今後もこのような機会を持っていきたいと思えます。

